

## 令和7年度 第5回 学校運営協議会 議事録

日程：2025年12月18日（木）

時間：15時30分～17時30分

場所：第六中学校／第1応接室

参加：（委員）10名＊オンライン参加2名含む

（教員）1名＊協議項目 3. 担当者

（教育委員会／指導室）1名＊オブザーバー

（事務局）1名

進行：担当委員

記録：担当委員

文責：担当委員

### 校内の様子と新委員紹介 ◉ 報告と状況説明 ・感想や提案

- 「調布市 社会を明るくする運動 作文コンテスト」で、本校3年生が表彰された。  
作文のテーマは、朝の登校時に見守りをしてくださる民生・児童委員との挨拶が生む、地域の安心・安全。
- 12月17日（水）昼休み、MORIルームで行われた生徒発信のイベントで、楽しいクリスマスソングを聞くことが出来た。
- 今回より、弁護士の高橋健一郎さんが委員として加わった。  
併し、改めて本会参加者全員の自己紹介を行った。  
校内の様々な課題に対して、法律的な視点からの見解を聞くことや提案が可能となった。

### 報告・協議

1. 「道徳地区公開講座」を終えて  
及び、
2. 「道徳地区公開講座」に参加して  
【公開時の様子と課題】

- 「道徳地区公開講座」が行われた週は、学校公開週間だったが、参観者は1日に3、4名程度と少なかった。
- 「道徳地区公開講座」では、調布市「いのちと心の教育」生命尊重を取り扱った授業で協議会も行ったが、他の公開日よりさらに参加人数が少なかった。
  - ・テーマのとらえ方に、世代的な難しさを感じた。
  - ・発表と対話のしやすいテーマにする必要性を感じた。

- ・難しいテーマだったが、生徒が授業で発表や対話をし易くするための工夫が見られた。先生の範読やコの字型に教室の机を並べた点などはよかったです。
- ・公開期間の長さ（1週間）が逆に参加率を下げているのでは。
- ・学校公開を、以前のように土曜日にしてはどうか。

- 土曜日は、試合を含めた部活動と重なることが多く、現状では土曜日の公開授業は考えていない。
- 「道徳地区公開講座」の保護者への通知は、全校配布のお便りと「すぐーる」で行った。
  - ・参加者の少なさは、本校に限ったことではなく他の中学校でも見られる状況。
  - ・時間割に「単元」を加えて、保護者に伝えてはどうか。
  - ・生徒が保護者の参観に消極的と感じる。
  - ・保護者への通知方法は分かったが、地域への周知が足りていないように感じる。
  - ・地域の者が公開されているとはいえ、学校内に入ることへの躊躇いを感じる。
  - ・授業を公開することの効果を、保護者や地域の方々へ伝える方法を探りたい。
  - ・地域行事の際に、学校公開を行なっていることを伝えて欲しい。
  - ・MORIルームを活用して、目に見える形で変化を先生や生徒に提示できていること、また、人権教育を丁寧に繰り返していることで、互いに思いやり尊重する関係性が生まれ、学校全体での学び合いが出来つつあるのではないか。

#### 【学校評価アンケートの状況】

- 学校評価アンケートの回収率が低いと、一部の声に左右されてしまう心配があるが、大分回収率が上がってきた。
- アンケートは、保護者や地域と学校との対話のひとつと考える。

#### 【学校公開週間に実施した「グリーンハロー」の様子】

- 前回（先月）に比べて全学年とも参加生徒が増えた。
- 朝の登校見守りに立つ民生・児童委員も参加した。
- 1年生のグループに同行したが、生徒たちは、通学・通勤ですれ違う人たちにしっかりと挨拶ができていた。
- 挨拶を返してくれる方が増えたように見受けられた。
  - ・「グリーンハロー実施中！」というような幟を作ることは出来ないか。
  - ・その幟で、学校公開を行なっていることもPR出来ないか。
  - ・どの予算を活用するかが課題。
  - ・今年度末、来年度へ向けて「見積書」を教育委員会へ提出してはどうか。
  - ・幟の内容と費用を検討する。

### 3. 本校のカスタマーハラスメントの現状と対策

及び、

### 4. 本校のカスタマーハラスメントに関する質問と提案

- PTA から「教職員へのハラスメント防止にご理解とご協力をお願いします」とした内容の通知を検討中。（＊後日、全校配布を行った）
- 本校では、保護者相互の状況共有や保護者と教職員のコミュニケーションと理解を深めると共に、法律家の見解や提案も積極的に活用して、ハラスメントに対して「予防」と「解決」に積極的に対策する。

## 5. 来年、来年度へ向けて

- 次回の協議会が今年度の締めの会議となる。そこで、来年度の本会で協議していく課題を共有したい。
- 来年 1 月に研究発表を行い、推進校としての研究期間を満了する。ただし、研究テーマである「まなびの森」は、未来に繋がる課題であることから、来年度以降どんな工夫と取り組みをすると良いかを継続的に検討したい。
- 学校選択制での本校希望者が、受入予定人数を超えたため、公開抽選となる。

## 連絡

### 1. 事務局より

- 次回の協議会は、2 月 26 日（木）15 時 30 分～

### 2. その他

#### 【「研究発表会（第 2 次）」について】

- 研究主題は、『「まなびの森」で創る 未来に繋がる授業』。
- 日程は、2026 年 1 月 23 日（水）14 時開始。
- 参加者は、調布市内全中学校の教員と近隣市区の教員、及び本校関係者。

以上